

交通のご案内



ACCESS

JR

仙台駅より岩沼駅 約20分
 岩沼駅より徒歩 約20分
 タクシー 約 5分

車

岩沼 ICより 約 2分
 仙台空港より 約15分
 白石 ICより 約45分

PETがん検診 お申し込み・お問い合わせ



社会医療法人 将道会
総合南東北病院

〒989-2483
 宮城県岩沼市里の杜一丁目 2-5

南東北岩沼PET高度診断治療センター

● インターネット (ホームページ) <http://www.minamitohoku.jp>

● E-mail: pet@minamitohoku.jp

● 直通電話 (月曜～土曜8:30～17:00)

● FAX (24時間受付)

 **0120-373-468**

究極のがん検診

Positron Emission Tomography

PET検査

～皆様の健康と幸せな人生に寄与したい～



社会医療法人 将道会

総合南東北病院



がん死亡を減らしたい

元気でいたい、健康な人生を送りたい。

それは万人の願うところであり、医療進化の原点でもあります。

「がん死亡」を減らす方法は、今のところ早期発見・早期治療以外にありません。現在は発見が遅くほとんどが3cm以上で転移・浸潤などのため、治療をしても80～90%が死亡しております。

がんが早期に発見され、適切な治療がなされれば完治率は格段に上がります。そして、早期で発見するための優れたがん検診が「PETがん検診」です。

PETによる検査は検査薬の注射をするだけで苦痛も少なく、1回の検査で安全に全身の「がん検査」ができます。

まずは“PET”で全身の検査を。

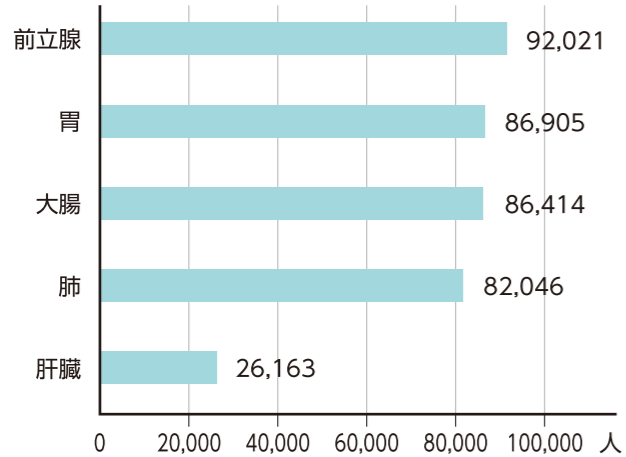
まずは、ご自身で、身体の異変や気になる事を把握して専門医にかかる事も大切なことです。しかし、自分で診断を下してはいけません。普段からチェックをし、早期診察を受けることが、早期発見につながるのです。

「がん死亡」を減らすためには、一人でも多くの方が優れたPET検診を受診されることが肝要です。

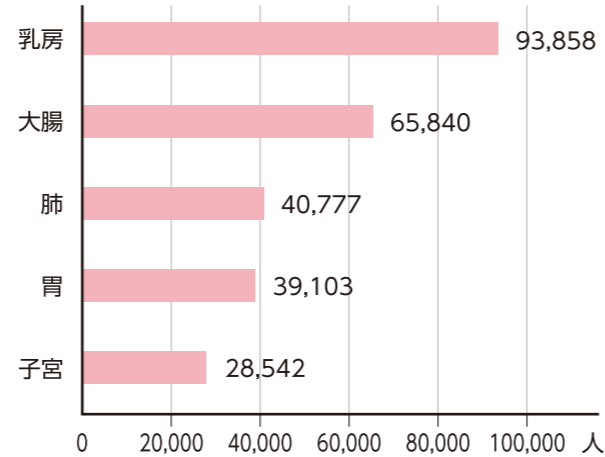
早期受診により、必ずやご本人はもちろんご家族のために「最良の安心」を得ることができると確信致します。

一生のうちにがんと診断される確率は男性65.0%(2人に1人) 女性50.2%(2人に1人)

● 部位別罹患数【男性2018年】



● 部位別罹患数【女性2018年】



がんの早期発見・悪性度の診断をPETで実現

X線CTやMRI、超音波検査などは腫瘍の「形の大きさ」を見る検査です。それに対してPETは腫瘍細胞の「活動性」の悪性度まで知ることができます。例えば形は小さくてもPETで悪性度の高いがんであることが分かれば、手術の範囲を広くしたり、あるいは抗がん剤を併用するなど適切な治療方針に変更することが可能になります。

一回の検査で全身のがんのスクリーニング

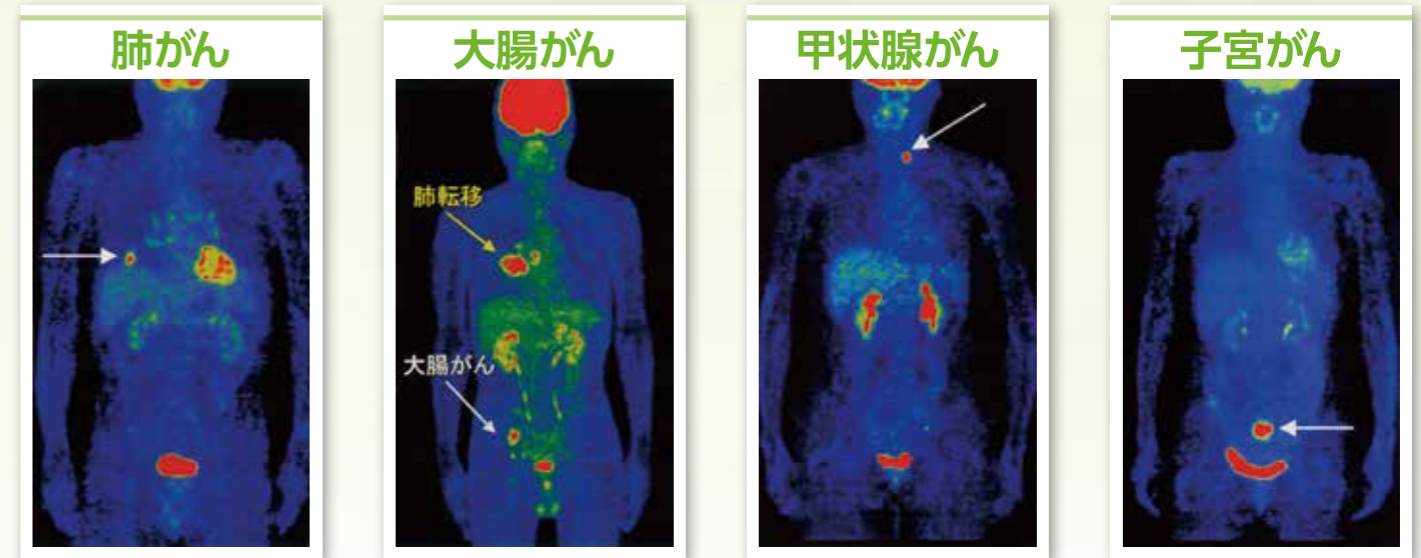
従来のがん検診では、臓器別に検査が行われており苦痛や不快感を伴う場合もある検査でした。

PET検査では一回の検査で全身を検査することができ、からだに優しい検査です。

がんの発見率が向上

PET検査の悪性腫瘍発見率については従来検査に比べ向上します。さらに他の検査(MRI・超音波・腫瘍マーカーなど)を組み合わせたPETがんドックでは従来検査との比較で約10倍、がんの発見率が上がります。

PET検査の画像例



PETによるがん検査

PET検査はからだに負担のかからないラクな検査です。また、わずかながら放射線被ばくがあります。これは人が地球上で普通に暮らして、一年間の間に自然や体内から受ける平均的な被ばく線量とほぼ同じ量です。

1 受付

検査前の朝食は絶食で、甘い飲料も摂取禁止です。ご注意ください。

2 注射と安静

検査はまず静脈注射をした後、薬剤が全身に分布するまで約1時間半ほど待ちます。

3 PET装置での撮影

PETのベッドに寝ているだけです。カメラはCTの装置に似ていますが、大きな音もせず、狭くありません。撮影時間は20分程度でこの間は安静にさせていただきます。

4 検査説明

検査結果は報告書として詳しい資料とともに後日郵送します。

Positron Emission Tomography



PETと言えども顕微鏡レベルの小さながん細胞を見つけることは出来ません。また、検査薬は炎症などの、がん以外の病気にも集まります。このため、PETで異常があった場合、がんかどうかの確定診断のために、さらに他の検査が必要になります。PET検査も見つけるのが得意ながんがありますが、前立腺がん、胃がん、腎がん、膀胱がん、肝細胞がん、胆道がん、白血病など苦手ながんもあります(これらのがんが原発巣の場合、その診断は難しいのですが、転移・再発に対して有効な場合もあります)。PET検査は万能でないこともご理解ください。

当センターのPETがんドックコースは、PET検査を中心にMRI・CT・超音波検査を併用し、質の高いがん検診を行える体制で皆様をお待ちしております。